

3.11.23

國際經濟報

新聯合社發行

441(No.461) 行發日四廿月一十年三和昭

第十五四號

卷九第

可認物郵種三第日九月十年九正大

アメリカ人の日本産業觀

科學的研究に於て日本は世界第四位

『キモノから作業服へ』と斯う云ふ變つた題目で十月のアトランチック・マジスリーにモーリス・ホーランド氏(Maurice Holland)が面白い論文を出してゐる。それは日本の産業の進歩變遷を叙述したものであるが、特に科學的研究と日本の産業との關係に重點を置いてある。其の論文の結論に斯う云ふ事が書いてある。

『私(ホーランド氏)が親しく見た所と私の手許に在る材料に依つて判断するに、日本は科學的研究に於て世界の第四番目に位する國である。即ち第一はドイツ、第二はアメリカ、第三はイギリス、第四は日本と斯う云ふ順位になつてゐる。更に茲で將來の豫言を敢てするならば、今後二個の重要な變化が起るに相違ない。』

外國人の觀察であるから多少ビントの合はぬ所もあるやうではあるが、左にホーランド氏の論文の要旨を御紹介致そう。

日本の研究機關

日本の主な産業は大抵其の専門的研究機關を持つて居る。そしてドイツに於けるが如くさうした科學的研究機關は多く國家の經營又は補助に依つて存在してゐる。日本の商工者が列舉した研究所、試驗所は總て九十あるが、其の内民間の經營に屬して居るものは僅

(本號所掲の電報は昭和三年十一月四日より十日迄に發信のもの)

日本の漁業

日本人の食物の中で魚は非常に重要なものである。日本人は牛肉と魚肉とを一對十の割合で食してゐる。アメリカ人は其の反対に牛六十に對し魚肉一位の割合である。日本政府は一人に付一日二十二グラムの魚肉を使つて居るかと云ふに一ヶ年に先づ四百萬ドル(約八百萬圓)である。私(ホーランド氏)はイギリス、フランス、ドイツ、チエツコスロ伐キアの諸國を訪問して科學的研究と産業の發達の關係を調べて見た。そして日本にも同意する國民であるかと云ふ事を聞いてゐた。此の國民性は日本の産業上驚くべき影響を與へて居る。殊に驚くべき影響を與へて居る。殊に食糧に關係のある産業に於て然りである。

恒例の議會開院式に於ける勅語朗讀

ロンドン十一月六日(火)

本日のイギリス議會開院式に當つて下された勅語、換言せば現保守黨政府の政策綱領中に於て國內産業問題に關し左の如く言及されてゐる。

『政府は農業及びその他生産業に對し地方税の重き負擔を輕減せんとの計畫を有するがこれについては鐵道會社をして農產物、石炭、鐵、鋼鐵等の運賃を低下せしめる法律を制定せんとするものである。炭坑問題に關しては、英國の失業者夥しき數に上つた故で拂つてゐる。失業者基金より意外の出費を要したのは炭坑夫の資金増額の必要に迫らるゝに至つた。よつて政府はこれがため融通を試みるが如くさうした科

學的研究機關は多く國家の經營又は補助に依つて存在してゐる。日本の商工者が列舉した研究所、試驗所は總て九十あるが、其の内民間の經營に屬して居るものは僅

(毎週一回土曜日發行・每號十頁)

本號索引

載するものは省略す

五千萬粒の卵を取扱ひ、其の九十七パーセント迄立派に孵化させる

と云ふ。私は日本人が如何に綿密な注意を拂つて斯う云ふ仕事をし

て居るかを知つてゐるが、それ

か二十一に過ぎない。其他は中央

政府か、府縣廳か又は市の支持す

るものである。そして公私との經營

にかかる日本の研究機關に於てど

の位の金を使つて居るかと云ふに

一ヶ年に先づ四百萬ドル(約八百

萬圓)である。私(ホーランド氏)は

イギリス、フランス、ドイツ、チ

エツコスロ伐キアの諸國を訪問し

て科學的研究と産業の發達の關係

を調べて見た。そして日本にも同

意する國民であるかと云ふ事を聞

いた。此の國民性は日本の産業上

驚くべき影響を與へて居る。殊

に驚くべき影響を與へて居る。殊

アメリカ人の
日本文化

日本産業觀

私は日本に着くと間もなくカマボコとチクワなるものを發見した。これは兩者共魚肉を以て製造するもので、前者は高級、後者は下級の製品である。値段は米貨にしてカマボコ一本十五セント、チクワ一本一セント半位なものである。此のチクワは労働階級の食料品として頗る重要なものである。或る製造會社の如きは一社で一ヶ年に一千萬本のチクワを製造すること云ふ事である。而して魚肉をすり潰して型に入れそれをクックするには最も進歩した大量生産の方式により自働的の機械を使用して居る。其の方式は科學的研究機關たる早鞆水產研究會（下ノ關に在り）が立案設計したものだと云ふ。日本の漁場で捕へる魚類の四割は現在肥料に使はれて居るが、此の半分位は食料品にする研究が行はれてゐる。それに伴つて或は副產物の製造を更に盛にする事が出来るかも知れない。此の方面は今まで稍やなほざりになつて居たやうであるが北海道帝大の水產科で漁業副產物の研究をしてゐる。其の結果の一つとして烏賊の肝臓を材料とする一種のソースを作る事に成功した。

も遜色のない大規模なものである。デイーゼル・エンジンをつけた深海トロール船を二十八隻も持つてゐる。之等のトロール船の出漁する漁場は六十四平方マイルを一區として、一區毎に番号をつけてある。同社の下關本店は毎朝東京、名古屋、大阪、神戸等の魚市場に電話をかけて其の日の各種魚類の賣り値を定める。そして各市場の賣り値は又ラヂオで出漁中の船長に知らせる。船長は其の船の位置獲れた魚の種類や數量を本店に報告する。斯うして本社と聯絡をとつて獲れた魚を最も有利な市場へ持つて行く。共同漁業は牡蠣、蟹、帆立貝、かじき、比目魚等の罐詰を歐米諸國へ輸出せんとしてゐる。因みに昨年中にアメリカに輸入された日本の比目魚の罐詰は百萬ボンド(重量)に及んでゐる。猶序でに東京の魚市場の事を記して置かう。そこには四千の問屋があり、毎日一萬五千の魚小賣商が買出しに集つて來る。賣買される魚の種類は二百種に及び一日五百三十トンの魚が取引されてゐる。此の市場は東京市の補助を受けてゐるが新に五百萬ドル程の金をかけて新しい市場を建築せんとしてゐる。氏は更に言ふ。

成に努力する云々たやうな所はない。日本の研究所は多勢で組織的に仕事をすると云ふよりは寧ろ一人一人が用意周到にして綿密微細な研究をする所のやうである。日本で最も重要なとして大規模であり、又設備の整つて居る研究所は國立理化學研究所で、之れはアメリカ商務省の標準局、イギリスの物理學研究所、ドイツのカイザーウィルヘルム研究所にも比すべき世界的の研究所である。理化學研究所は一九一七年(大正六年)に出来たもので化學、物理學、光學、電氣學の研究所、工業試驗所、工場等があつて三百人から的人が働いてゐる。理化學研究所は一ヶ年に五十萬ドル程の豫算で經營されて居るのである。そして同研究所は政府の補助を受けてゐるが、同研究所に研究を依頼する者は研究費を納める事になつてゐる。此の研究所から現代科學の最も驚く可き發見が幾つも發表されてゐる長岡博士の發見にかかる水銀を黃金にする方法の如きがそれである又ヴィタミンの研究に於ても世界的の貢獻を爲して居る。又人造印度藍の製造に於てもドイツに負けない成績を示して居る。

頂門の一針

かりでなく世界的に頗る重要なもので、此の研究に注意して居る歐米の技術家は日本が漸次世界的指導者の立場を獲得しつゝありとさへ考へてゐる。彼等は燃料問題に就ては將來日本の教を乞はねばならぬかも知れないと言つてゐる。

× × ×

ホランド氏は京都の陶磁器試験所の事も大に賞めて書いて居るがそれは省畧する。ホランド氏は最後に痛い所に觸れて居る。その後に痛い所に觸れて居る。その要領は次の通りである。

頂門の一針

日本に於ける科學的研究組織の弱點は學問的研究と工業上の應用とに聯絡を缺き、其の間にギャップのある事である。そしてそれは政府が餘り多くの補助をする爲に當然工業家自らが爲さねばならぬ研究迄も政府の研究機關に委ねられてあるが爲めではあるまいか。それから政府が規則づくめて工業に干渉するのも亦民間研究機關設立の妨げをしては居らぬか。尤も政府當局も追々補助をやめて工業界に自助的研究機關の出来るのを望んで居るらしい。然し未だ右の方針を着々として實行に移す氣配は見えない。又工業家も概して

研究とかリサーチとか云ふ事には餘り熱がないやうで、それよりは寧ろ配當をよくする事に熱中して居るやうである。それから今一つ注意すべきは日本の産業界に於ける輸入知識の消化不良問題である。ドイツ仕込、アメリカ仕入、英佛模倣の製法や製品が餘りに多く、其内には日本の經濟事情にピッタリと適合せぬものもあるやうである。現在の日本は最早輸入知識に頼らないでもよいやうになつて居る。

米國經濟史

關稅引上運動

にはりはある英佛く、ツタである。英國の國內であらも大學の利害で憾てる。オイオイは實に研究的特徴ある。五ドナルド提出就て

は十二月十九日、最後の決算が而してその配當を決定する。新株二株半（さる）なほ重る。前に本年第の配當を決するであらう。事故でも起つた場合、十ドル（だいりゆく）の損失が認められる。これは現在のル（ル）に換算（かんさん）するから現在の比較（ひかう）する。に今回の提案（てんせん）に変更（へんめい）を加へる。

十四日に株主總會を開いて
是をなすことになった。
結果若し分割案が承認
現在の普通株一株に對し
を引換交付する筈であ
役は來年二月の總會以
第四期(十、十一、十二月)
定するやうなことにな
が、その場合は不慮の
起らない限り新株(一株
分配當は年額三ドルと定
あらうといはれてゐる
在の株式(一株二十五ド
ル半に當る
通常配當率五ドルに比
者配となる譯である。次
提案は資本金や剩餘金に
んごするものではない
ネラル・モータースの
資本金は五億六千九百
萬六千ドル、内普通株四
五百萬ドル(一千七百四十
である。

國際經濟週報

(3)

紐育株式市況

ニユリヨウ
十一月五日

▲選舉前日▼ 大統領選舉を前に控えてニューヨーク株式市場は茲一週間氣迷ひの姿であつたが、愈共産黨側候補フーヴァー氏の勝利に確信つきたるものゝ如く選舉日を翌日に控へた五日(月)の市場は頗る強調を呈し素人筋の買ひ進みによりライト飛行機株は十ドルの暴騰を演じ、ゼネラル・モータースは新高値に飛躍した。又石油株も一日二萬枚といふ大取引が多數出來た。

なほ當業者はフーヴァー氏當選確實を見て選舉日明けの七日(水)の市場は寄付きより頗る强硬を呈すべしと豫期してゐる。

大統領選舉戦に共和黨フーヴア一氏大勝の結果選舉日明けのニューヨーク株式市場は立會開始の振鈴と共に果然ごうごうたる買ひ方の叫聲場を壓し、幾百のブローカーは民主黨スマス氏落選に安堵して全國より殺到し来る洪水の如き買ひ註文を履行すべく一大亂闘の巷を現出し株式取引所史上稀れに見る大活況を呈した。

諸株は開場と共に熱狂的暴騰を演じ、一方時々利喰ひ賣りに押されんこせるに拘らず一般素人筋の買進みにより多數の諸株は昂騰に昂騰を續けた。一口一萬株、二萬

第二章 地理学概论与方法论

フーヴァー。
ブーム現出
ニューヨーク 十一月八日(木)
共和黨フーヴァー氏の當選により株式界は今や大々的「フーヴァー・ブーム」を現出し、終日爆轟せる火山の如き人氣の沸騰に株式取引所は八日も全くその機能を発揮し得ざる有様であつた。取引出来高は取引史上第二回目の五百萬ドル突破を演じ、チツカーも爲に一時間四十五分の大遅延を示した。相場は一擧に一ドル乃至二十三ドルの大暴騰を示した。本日特に目覺しい活躍を演じたのはゼネラ

ルの激増である。

▲引弛みどころではない
未晉有の大躍進▼

ニユーヨーク株式市場は大統領選挙以來連日暴騰に暴騰を續けてゐるのだから週末の利喰ひ（これは市場の傳統的のものであるが）により本日多少の引弛みを見せたとしてそれは決して悪い徵候だとは見られなかつたであらう。然し事實は引弛み所ではない。本日の市場は未曾有の大躍進を演じ、取引は僅か午前中のみなりしに拘らず約三百二十五萬株といふ巨額に上

今週のニューヨーク株式市況は
初め強調を呈し諸株は昂騰した。
これは市場の不安人氣が大に薄ら
いで來たのことコール・マネーが六
分に引弛んだ結果である。更に大
統領選舉日明けの七日(水)は共和
黨フーヴァー氏當選を歓迎して株
式市場設立以來稀れに見るブル・
マーケットを現出し、銅株、石油
株、公共事業株を筆頭に多數の株
式は新高値に躍進した。就中最も
著しき活況を呈したのは公共事業
株であるが蓋し公共事業の運用は
今回の選舉運動の重要題目の一つ
であつたからである。フーヴァー

株といふ大口取引も敢て珍しくなく取引の大盛を極めたことは終日チツカーテルが四十五分の大滻延を示した事をもつて窺はれる。特に銅株、石油株は驚くべき活躍を演じ十五に達する石油株、十に上る銅株は何れも本年の新高値に達し、アナコンダ銅山株の如きは七ドル、ケネコット銅山株の如きは十二ドルの暴騰を示した。又飛行機株、公益事業株、チエイン・ストア株も同様に奔騰し、ライト飛行機株の如きは十六ドル暴騰した。

ル・モータースである。同株は別報の普通株分割案と二ドル半特別配當發表により二百二十四ドル並いふ新高値に躍進した。

一方これに對し取引所仲買商はこの買過ぎは廳てその反動を來すべしと頻に警戒を與へた。これに乗じて軟派は一齊に猛烈な賣り叩きに出たため人氣は俄然悪化しチツカーは一時間の遲延を招いた。而してこの結果チツカーの示す相場よりも三ドル乃至四ドル方安で市場では賣買されつゝあるとの情報がブローカーに達した時當業者は大に恐慌を來し、今度は一齊に賣り出したので相場は十ドルといふ大幅の亂高下を演じた。更に市場をまちまちならしめた他の原因は聯邦準備銀行の仲買人貸付高が今週七千二百萬ドルの大増加を來し、總額四十九億七千八百九十六萬八千ドルに達すべしと見越されたことである。これは實に有史以來の最高額で、去年に比し約一四億

り、取引所開設以來何れの土曜日最高出來高よりもなほ七十萬株以上の大引に於ける如きは實に九十分の大遲延を示した。二十四株以上の諸株は本年中若くばそれ以上の新高値に暴騰し、特に當日花形であつたモントゴメリーワード株(通信販賣店)の如きは二十三ドル爆騰して四百七ドルといふ高値に達し、一ヶ年前の僅か九十ドル見當なりしに比し四倍半の高値を示した。又ラヂオ・コー・ボレーシヨン株(無線)も一時十八ドルの躍進を示した。尤もこれはその後六ドル方反落した。なほ本日の市場に於て特記すべきは今秋中引續き閑散を呈してゐた鐵道株が大活躍を演じたことで、就中カナダ太平洋鐵道株及びユニオン太平洋鐵道株は特に引立つてゐた。

氏當選によりアメリカの繁榮は持続するべしと一般に期待される事は市場の思惑人氣を煽り立て八日(木)の如きは諸株出來高五百萬株を突破し有史以來第二位の多額に達した。尤も市場はその後に至らず賣物多量に現はれ、諸株は大幅の反落を演じた。この原因は(一)市場が買ひ過ぎになつた事、(二)コール・マネーが六分半に騰つた事及び(三)反動阻ひの賣叩きが出た事、之れである。

證券市場は底堅いが取引は尙ほ△過去十ヶ年比較

ニユーヨーク	十一月十日(土)
一九一八年	三、〇五
一九年	三、二九
四、四〇	三、五五
四、四一	一、五、〇〇、〇〇、〇〇ドル

倫敦株式市況

ロンドン 十一月八日(木)

今週のロンドン株式市場は一般に人気良好で好材料も多額に現はれた。殊に工業株に於て然りであつた。尤も週末に至つて市場の形勢は若干氣迷ひとなつた。これが一因は最近多額の賣買決済が行はれたので、大統領選舉後に於けるニューヨーク株式界の形勢が今少しつきりするのが待たれるためである。

優等證券類には投資目的の需要が旺んである。インド公債は落仕立てる。フランス公社債は初めてフランス内閣辭職を傳へて軟調を呈したがその後引戻した。その他の主要ヨーロッパ公社債にも相當買物がある。支那公債は恥り、日本公債は閑散である。工業株中では蓄音器株が引續き引立つてゐる人絹はまちまち、ゴム株は閑散乍

倫敦株式市況

ロンドン 十一月八日(木)

— 1 —

△ロンドン公社債相場		利率 十一月五日 八日	(日本公社債、額面百ポンドに付)	
英貨六分利公債	第三回英貸公債		大步	尖磅三分
東京市事業公債	第十三回興銀社債	五五五五	充磅零三	充磅零三
同電氣事業公債	第四回滿鐵社債	半	尖磅三分	尖磅三分
大阪電鐵水道同	第十九回同	六六六六	尖磅三分	尖磅三分
東京電燈新社債	六	六六六六	尖磅三分	尖磅三分
東京市新英貸公債	半	六六六六	尖磅三分	尖磅三分
	三三三三	七七七七	七七七七	七七七七
	三三三三	七七七七	七七七七	七七七七

		米國棉花統計	
ニユーヨーク棉花取引所發表(單位千俵)	十一月九日(金)	累計	今季 同期
米國紡績引取高	八三三	八二四	昨年 同期
輸出高	一八二九	一六八四	一年 同期
内日本支那	二、六四	二、六三	一年 同期
イギリス	一〇	一〇	一年 同期
ドライ	五五	五五	一年 同期
ユーヨーク在荷	三三	三三	一年 同期
アメリカ同	二〇	二〇	一年 同期
各國棉世界在荷	三、二三	三、二三	一年 同期
内アメリカ棉	六、四六	六、四六	一年 同期
世界米棉引取高	一〇	一〇	一年 同期
△最近數週統計	一〇	一〇	一年 同期
出廻り	六、四六	六、四六	一年 同期
内日本支那	二、六三	二、六三	一年 同期
イギリス	三三	三三	一年 同期
ドライ	三三	三三	一年 同期
ユーヨーク在荷	三三	三三	一年 同期
アメリカ同	三三	三三	一年 同期
各國棉世界在荷	三、二三	三、二三	一年 同期
内アメリカ棉	六、四六	六、四六	一年 同期
世界米棉引取高	一〇	一〇	一年 同期

		印度棉花統計	
印度	八	印度	八
埃及	三七	埃及	三七
印棉	一九	印棉	一九
其他	三	其他	三
計	元一	計	元一
〔備考〕			
米棉	一七	米棉	一七
埃及	三七	埃及	三七
印棉	一九	印棉	一九
其他	三	其他	三
計	元一	計	元一
〔備考〕			
印度	二〇手	印度	二〇手
埃及	三〇手	埃及	三〇手
印棉	六	印棉	六
其他	八	其他	八
計	元一	計	元一
〔備考〕			
六〇手(エデプト棉)	六〇手(エデプト棉)	六片(一三片)元	六片(一三片)元
マンチエスター	マンチエスター	八片(一元片)元	八片(一元片)元

		英國綿絲布市況	
〔備考〕		〔備考〕	
米棉	一七	米棉	一七
埃及	三七	埃及	三七
印棉	一九	印棉	一九
其他	三	其他	三
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
印度	二〇手	印度	二〇手
埃及	三〇手	埃及	三〇手
印棉	六	印棉	六
其他	八	其他	八
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
六〇手(エデプト棉)	六〇手(エデプト棉)	六片(一三片)元	六片(一三片)元
マンチエスター	マンチエスター	八片(一元片)元	八片(一元片)元

		印度棉花統計	
〔備考〕		〔備考〕	
印度	二〇手	印度	二〇手
埃及	三〇手	埃及	三〇手
印棉	六	印棉	六
其他	八	其他	八
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
六〇手(エデプト棉)	六〇手(エデプト棉)	六片(一三片)元	六片(一三片)元
マンチエスター	マンチエスター	八片(一元片)元	八片(一元片)元

		孟買綿絲布相場	
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本	一九	日本	一九
計	元一	計	元一
〔備考〕		〔備考〕	
孟買	二〇手	孟買	二〇手
綿絲布	三七	綿絲布	三七
支那	一九	支那	一九
歐洲	三	歐洲	三
日本</td			

